

平成 24 年度事業報告書

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

公益財団法人 大阪コミュニティ財団
平成24年度(平成24年4月1日~平成25年3月31日)事業報告書

【概 略】

基金寄付者や賛助会員など関係各位のご支援を得て、計画した事業を順調に実施した。

1. 寄付の受け入れと基金の設置

(1) 基金の新設、既設基金への追加寄付、遺贈の申し込み

平成24年度に受け入れた寄付は26件、金額は64,441,341円で、その内訳は、新設基金が7件、30,280,000円、既存基金への積み増しは19件、34,161,341円であった。それを基金の種類別にみると、以下のとおり。

永続基金	5,790,000円
助成基金	5,360,000円
運営基金	430,000円
期間基金	58,651,341円
助成基金	58,601,341円
運営基金	50,000円
計	64,441,341円

この結果、財団設立以来設置された基金数と寄付金額累計は、

永続基金	118基金	1,579,409,776円
期間基金	114基金	1,328,938,286円
計	232基金	2,908,348,062円

となった。

こうした基金の新設や既設基金への積み増しのほか、遺贈申し込みが本年度3件あり、遺贈申込残数は18件となった。

(2) 助成原資の状況

財団からの助成金に充てる原資は、永続助成基金の運用収益積立資産、期間助成基金の元本及び期間助成基金の運用収益積立資産である。平成25年3月末の状況は、永続助成基金運用収益積立資産が66,559,038円、期間助成基金の元本(すでに使った元本除く)は610,733,226円、期間助成基金運用収益積立資産は2,645,157円となり、それぞれが平成25年度以降の助成原資となる。

2. 助成事業

(1) 平成24年度助成金の支給

前年度の理事会で承認された平成24年度助成先は118件、助成金額は50,131,400円であり、理事会での承認後に助成辞退の表明があった2団体を除く116の団体等に助成総額49,331,400円を支給した。

助成した分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	8件	4,622,980円
------------------	----	------------

青少年の健全育成・社会教育の充実	25件	6,122,150円
芸術文化の発展・向上	7件	4,550,000円
多文化との共生	4件	772,000円
開発途上国への支援	6件	2,686,000円
環境の保護・保全	40件	19,577,270円
地域社会の活性化	6件	2,769,000円
社会福祉の増進	5件	952,000円
奨学金の支給	15件	7,280,000円

(2) 平成25年度助成の募集・選考

助成する基金の種類・分野・金額や申請時の留意事項をまとめた「2013年度助成申請者のためのガイド」を9月末に発行し、申請者の便宜を図った。このガイドブックは、大阪府域のNPO支援拠点や全国のNPOセンター等へ送付し、積極的な応募を募った。また、同様の内容を当財団のホームページに掲載するとともに、全国各地のNPOセンター等にそのリンクをお願いした。

11月30日に応募受付を締め切った結果、申請件数は去年の2倍にあたる332件にのぼった。事務局での書類審査の後、環境助成審査部会及び各選考委員による分野別審査を経て、2月18日に開催した選考委員会で全申請書の審査がなされ、3月7日の第3回理事会(通常理事会)で採否を決定した。

採択事業は、件数で前年度比45件増(38%増)の163件、助成金額は84,531,512円となり、前年度より34,400,112円増(69%増)となった。

分野ごとの件数、金額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援	16件	9,700,000円
青少年の健全育成	19件	4,620,000円
社会教育・学校教育の充実	16件	4,344,035円
芸術文化の発展・向上	1件	500,000円
多文化との共生、開発途上国への支援	9件	5,502,377円
環境の保護・保全	41件	22,493,740円
地域社会の活性化	11件	3,220,000円
震災復興支援	13件	18,462,000円
社会福祉の増進	16件	4,649,360円
奨学金の支給	21件	11,040,000円

(3) 成果発表会の開催等

平成24年度に助成した団体からの発表会を、3月の「大阪コミュニティ財団の集い」において実施した。基金寄付者、賛助会員、助成先団体、財団関係者の出席を得て開催した「大阪コミュニティ財団の集い in 東京」(3月18日開催)では3団体から、「大阪コミュニティ財団の集い in 大阪」(3月28日開催)では4団体の代表者からそれぞれ成果発表があった。

3. 助成先への訪問調査

助成した団体の活動実態を把握し、今後の事業運営の参考にするため、12団体を訪問、団体代表者等から助成対象事業の詳細、活動の経緯、課題、将来展望などを調査した。

4．普及啓発活動

(1)「大阪コミュニティ財団の集い in 東京」の開催

主として首都圏の基金寄付者と助成先団体にお集まりいただき、3月18日に東京で開催した。灘本正博理事長の挨拶、事務局からの近況報告のあと、助成先3団体から成果発表があり、意見交換を行った。

(2)「大阪コミュニティ財団の集い in 大阪」の開催

基金寄付者、賛助会員、助成先団体と財団関係者等が集い、3月28日に大阪で開催した。ドナーズフォーラムでは、灘本理事長の挨拶、事務局からの近況報告の後、大阪商業大学の伊木 稔教授から「企業博物館の魅力」というテーマで講演を聞いた。その後、前述のとおり、4団体からの成果発表会を行った。

5．広報活動

大商ニュース(5月25日号に5段1/4ヨコ及び12月10日号に全3段)に広告を掲載した。月刊誌ウォロ(社会福祉法人大阪ボランティア協会の機関誌)10月号に助成募集の広告を掲載した。また、助成申請の公募について、全国の主たるNPOセンターへ資料を配布し、各団体のウェブにリンクをお願いした。財団のホームページについては、助成事業や基金一覧を一新した。基金の募集に関しては、パンフレット「My基金・Our基金で社会に貢献」等を基金寄付に関心ある方々や信託銀行等の財務コンサルタント等に配布した。

また、種類別分野別に基金を掲載した「基金の現況」を4月に作成、配布した。「平成23年度事業報告書」を7月に取りまとめ、関係先に配布した。「コミュニティ財団ニュース」は7月、12月、3月の3回発行した。また、5団体の社会貢献活動に対し、財団の後援名義の使用を承認した。

6．賛助会員

当財団の活動趣旨にご賛同頂きご支援頂いている賛助会員は、平成25年3月31日現在、法人会員42、個人会員9となっている。

【詳細報告】(附属明細書)

1 . 基金の受け入れと基金の設置

(1) 新設基金

平成24年度に新しく寄付を受け入れ、基金を新設したのは7基金で、その寄付金額は30,280,000円であった。基金名、寄付者、寄付金額、基金に託されたお志を紹介する。

基金名	寄付者	寄付金額	お志
真泉育英基金	小泉京子氏(秋田県秋田市)	10,000,000円 (期間・分野/地域指定)	向学心に燃えるものの、経済的に困難な状況にある秋田県内の高校生に奨学金を支給したい。
大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金	Co-Sei ふれあい基金(大阪市)	200,000円 (期間・分野/地域指定)	大阪府内における地域の子供たちを育む活動を支援したい。
匿名基金 NO. 21	匿名希望の個人(大阪市)	80,000円 (期間・分野指定)	環境の保護・保全に役立ててほしい。
東日本大震災復興基金	匿名希望の個人(静岡県浜松市)	10,000,000円 (期間・分野指定)	東日本大震災復興の活動を支援したい。
人工透析患者対策支援基金	匿名希望の個人(静岡県浜松市)	6,000,000円 (期間・分野指定)	常に透析患者に寄り添い、支える活動をしている団体を支援したい。
子供の難病対策支援基金	匿名希望の個人(静岡県浜松市)	2,000,000円 (期間・分野指定)	子供の難病対策への取り組みを支援したい。
知的障害児支援基金	匿名希望の個人(静岡県浜松市)	2,000,000円 (期間・分野/地域指定)	池田市で知的障害児を支える施設や団体を支援したい。

(2) 既設基金への追加寄付

平成24年度に追加寄付のあった基金は19基金で、寄付金額は34,161,341円であった。

基金名	寄付者	寄付金額	寄付金累計額
東洋ゴムグループ環境保護基金 < 期間基金 >	東洋ゴム工業㈱と同グループ各社及び従業員有志	24,339,000円 (期間・関与)	390,875,690円
匿名基金 NO.2	匿名希望の個人(茨木市)	330,000円 (永続・運営)	6,780,000円
ストリートチルドレン等救済基金 < 期間基金 >	江田直介氏(箕面市)	500,000円 (期間・分野指定)	27,300,000円
がっこう基金 < 期間基金 >	江田直介氏(箕面市)	500,000円 (期間・分野指定)	27,000,000円
商業界女性ゼミナール基金	商業界近畿女性同友会(大阪市)	200,000円 (期間・分野指定)	2,200,000円
大阪信用金庫ふれあいスマイル基金	大阪信用金庫(大阪市)	2,305,188円 (期間・一般/地域指定)	7,996,578円
だいしんビジネスふれあいスマイル基金	だいしんビジネスサービス㈱(大阪市)	143,000円 (期間・一般/地域指定)	513,116円
タケイ基金	匿名希望の個人(東京都)	5,000,000円 (永続・分野指定)	20,000,000円
匿名基金 NO. 19	匿名希望の個人(枚方市)	100,000円 (期間・運営)	300,000円

えがお基金	司法書士法人佐井恵子事務所（大阪市）	53,160円 （期間・分野指定基金）	115,843円
Le Cadeau des Loups 基金	梶原設子氏（福岡市）	120,000円 （永続・分野指定）	1,130,000円
日産化学大阪福祉基金	日産化学工業(株)（大阪市）	177,200円 （期間・分野指定）	3,122,400円
広汎性発達障害者支援基金	星野和明氏（静岡市）	100,000円 （永続・分野指定）	300,000円
一夫フラワー基金	匿名希望の個人（神戸市）	20,000円 （永続・分野指定）	220,000円
スミエしあわせ基金	匿名希望の個人（神戸市）	20,000円 （永続・分野指定）	220,000円
匿名基金 NO.13	匿名希望の個人（千葉県船橋市）	50,000円 （期間・運営）	500,000円
青少年人材育成基金「ひかりちゃん基金」	上小牧秀彦氏（大阪市）	3,793円 （期間・分野指定）	32,436円
黒瀬静子記念基金	黒瀬義郎氏（東京都）	100,000円 （永続・特定）	4,200,000円
西川真文・睦栄基金	西川真文一般社団法人（神戸市）	100,000円 （期間・分野指定）	300,000円

（３）基金に準ずるもの

基金新設や追加寄付のほかに 3 件の遺贈の申し込みがあった。

	寄付者	お志
遺贈 NO. 2 2	生存中匿名希望の個人	身体障害者の福祉支援
遺贈 NO. 2 3	生存中匿名希望の個人	親のいない子どもや経済的事情により進学が困難な子どもに対する支援
遺贈 NO. 2 4	生存中匿名希望の個人	青少年の健全育成支援

（４）基金の種類等の変更

理事会の承認を得て、以下の既設基金についてその名称、種類及び分野の変更を行った。

基金の名称変更

旧	新
（名 称）CONTINUE ? 基金	（名 称）保護安全策基金

基金の名称及び種類の変更

旧	新
（名 称）Panasonic 共生社会基金 （種 類）助成基金（分野指定基金）	（名 称）Panasonic 大阪コミュニティ財団運営基金 （種 類）運営基金

基金の助成分野の変更

旧	新
湯浅智江子奨学基金 （助成分野）近畿大学の学生で海外留学を志す学生を支援	（助成分野）近畿大学に学ぶ外国人留学生に奨学金を支給

2. 助成事業

平成25年度の助成は2月18日の選考委員会で審議し、3月7日の理事会にて163件、助成総額84,531,512円が承認された。個々の助成基金・助成先・事業概要・助成額は以下のとおり。

医学医療研究の推進・医療患者支援 16件 9,700,000円

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
木原隆がん基金	1	大阪市立大学大学院 腫瘍外科学 講師 田中浩明 (大阪市阿倍野区)	がん研究 癌周囲微小免疫環境に及ぼす抗炎症薬の効果と 消化器癌に対するワクチン療法への応用	800,000
木原隆がん基金	2	大阪大学大学院医学系研 究科 寄付講座 助教 一井倫子 (大阪府吹田市)	がん研究 前癌状態・本態性M蛋白血症(MGUS)から多発 性骨髄腫への進展機序の解明	1,000,000
木原隆がん基金	3	徳島大学薬学部薬物動態 制御学講座 (徳島県徳島市)	DDS技術を用いた患者さんにやさしいがん治療法 の確立 プラチナ系抗がん剤治療時に問題となる抹消神 経毒性の発現を DDS 技術を用いてコントロール し、がん患者さんの QOL の向上と延命 (overall survival の延長) を目指す研究。	500,000
木原隆がん基金	4	NPO 法人 ウィッグリング・ジャパ ン (福岡県福岡市)	カフェで気軽にがんを学ぶセミナー「カフェで学 ぼう がんのこと」 正しい知識を身につけることが予防の第一歩。 カフェでコーヒーとケーキを食べながらリラック スした雰囲気、がんの予防・診断やがん治療に ついて学ぶセミナー。	350,000
木原隆がん基金	5	大阪がんええナビ制作委 員会 (大阪市北区)	活用しよう！あなたのためのがん情報～市民によ る市民のための『大阪がんええナビ』 大阪がんええナビ制作委員会が運営する、市民 目線で収集した総合がん情報サイト『大阪がんえ えナビ』の更なる充実を図ったりリニューアル、及 び公開講座の開催などによるがん情報提供・活用 の啓発キャンペーンの実施。	500,000
木原隆がん基金	6	一般社団法人 健康支援ディアス (岐阜県岐阜市)	がん患者・家族を支える医療・福祉専門職のため の研修会の開催 ストレスフルであり、日常業務に追われている 医療・福祉専門職が、がん患者・家族への接し方、 自分との向き合い方、自らの健康バランスを整え る方法を学ぶ研修会の開催。	350,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
金沢好子がん研究基金	7	大阪府立成人病センター 呼吸器外科 医員 兒玉 憲 (大阪市東成区)	肺がん研究 早期・微小肺がんに対する術式選択基準および縮小手術手技の確立に関する研究	1,000,000
金沢好子がん研究基金	8	大阪府立成人病センター 呼吸器外科 副部長 岡見次郎 (大阪市東成区)	肺がん研究 局所進行非小細胞肺癌に対し、最適な集学的治療の開発のための臨床研究及び基礎研究	1,000,000
タナカ医療(ガン及び難病)基金	9	神戸大学大学院医学研究科外科系講座 口腔外科学分野 (神戸市中央区)	口腔扁平苔癬に対する炭酸ガスレーザー蒸散療法の臨床試験 前癌状態とされる難治性口腔粘膜疾患である口腔扁平苔癬に対し、炭酸ガスレーザー蒸散療法の臨床試験を行い、有用性と安全性を検証することで新しい治療法の確立を目指す。	200,000
木原満智子眼医療基金	10	大阪医科大学 准教授 奥 英弘 (大阪府高槻市)	眼科研究 スタチンの炎症抑制効果を用いた緑内障治療への応用	1,000,000
美知ネフローゼ記念基金	11	大阪医科大学 講師 芦田 明 (大阪府高槻市)	ネフローゼ研究 ネフローゼ症候群における予後予測のためのバイオマーカーの開発	1,000,000
人工透析患者対策支援基金	12	NPO 法人 NSC2000 (兵庫県西宮市)	人工透析患者のQOLを高める料理講習会 高齢化に伴い、透析食の理解と実践は難しく、QOLの低下の一因となっている。調理を取り入れた基本的な透析食の講習会を実施することで、QOLの向上と透析患者の生きる喜びにつなげたい。	1,000,000
ゆーびーこども難病助成基金 子供の難病対策支援基金	13	NPO 法人 エスピーロー (大阪府茨木市)	小児がん患者・経験者への学習支援事業 小児がんによる長期入院で教育の機会が限られている子どもたちに対して、インターネット及びベッドサイドでの支援を提供することで、円滑に復学できるように支援する。	(100,000) (200,000) 300,000
子供の難病対策支援基金	14	全国膠原病友の会事業部 (大阪市住吉区)	小児膠原病部会の開催 膠原病は小児期、思春期発症も少なくなく、患者家族のケアや患者の療養生活におけるサポート等、成人発症に比べよりケアが必要であるため、講演会等の部会を開催する。	200,000
難病対策基金	15	日本網膜色素変性症協会 和歌山県支部 (和歌山県和歌山市)	QOL 対策講演会 網膜色素変性症により、徐々に機能が低下する中、少しの工夫で生活の質の向上ができることを皆様に知っていただくための講演会を開催する。	100,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
難病対策基金	16	NPO 法人 ネパール・ヨードを支える会 (兵庫県宝塚市)	ネパール・ヨード欠乏症プロジェクト 2013 ネパールの農林地帯を中心に、ヨード欠乏症根絶のために、妊婦及び幼児を対象に栄養教育とヨード補給を行う。	400,000

青少年の健全育成

19件 4,620,000円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
柏岡精三記念基金	1	京都技術士会理科支援チーム (京都市下京区)	子ども理科実験教室 子ども自身の理科実験体験を通じて、理科の楽しさ、面白さを実感させ、理科の社会での大切さ、身の回りの事柄との関係の深さを感じさせて、理科離れが懸念される子供の現状を改善し、日本の将来を担う理科好きの子どもを育成する。	200,000
柏岡精三記念基金	2	NPO 法人 Japan Hair Donation & Charity (大阪市北区)	日本唯一のヘアドネーション活動普及のためのパンフレット制作 日本唯一の取り組みである「ヘアドネーション(毛髪の寄付)による小児向けフルオーダーメイド医療用ウィッグ製作・無償提供」の協力者拡大のためのパンフレット制作。	500,000
柏岡精三記念基金	3	定住外国人子ども奨学金 実行委員会 (神戸市長田区)	外国にルーツを持つ子どもの進学支援のためのチャリティーコンサート事業 外国にルーツを持つ子どもの教育問題を音楽を通じて広く知ってもらうためのコンサートを開催する。コンサートの収益金は、彼/彼女らを支える輪を広げ、高校進学を支援するために活用する。	500,000
柏岡精三記念基金	4	とやまチャイルドライン 愛ランド (富山県富山市)	児童青少年を対象とした「子どもホットライン(傾聴)」事業 小学1年生から18歳までを対象に、電話ホットラインを通して「子どもの心に寄り添い、子供が抱える様々な思いや気持ちを真摯に傾聴」することで、子ども自身が解決策を見出し、自信を取り戻し、心に温もりを感じて明日に繋げることを大切にする。	200,000
柏岡精三記念基金	5	いっづか人材育成グループ『ユリシス』 (福岡県飯塚市)	『地引 Amigo!! ~外国人と海洋体験を~』 中高生メンバーが中心となり、来日後、生活文化の違いや語学の問題で日本での生活に馴染めない外国人を対象に海洋体験(地引・罾体験・調理体験)を企画・実施し、継続的な交流のきっかけづくりとすると共に、身近にできる国際交流を通じ、中高生メンバー自身も国際理解を深める。	230,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
柏岡精三記念基金	6	高崎人形劇連絡協議会 (群馬県高崎市)	高崎人形劇フェスティバル20周年記念公演 高崎市を拠点に人形劇活動する団体が毎年開催している『高崎人形劇フェスティバル』が、25年度に20周年を迎え、節目としてプロを招いて特別記念公演を開催する。	370,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	7	NPO 法人 チャイルズ (大阪市港区)	知的及び発達障がい児とボランティアとのいるか キャンプ 2009年より継続実施されている、知的及び発達障がい児と学生中心のボランティアとの、ドルフィンスイムをメインとした2泊3日のキャンプ。	250,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	8	次世代養成実行委員会 (大阪市西区)	次世代へつなげる防災教育プログラムの探求と実施 2013年版 東日本大震災の発生で、ますます防災や減災のことを改めて考え活動する必要性が出てきた。そこで次世代へつなぐ教育プログラムを実施し『いのちの生命線』を考える機会を提供する。	284,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	9	人と化学をむすぶ会 (兵庫県三木市)	おもしろ環境科学実験 小学生から市民まで幅広い参加者と一緒に理科実験を行い、環境や科学に対する関心を高めてもらう。とくに、子どもたちに理科に対する興味を、実験を通してたかめてもらう。	100,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	10	NPO 法人 無国籍ネットワーク (横浜市戸塚区)	無国籍ゼミナールの開催 日本で生まれた難民の子どもたちが、無国籍状態に置かれており、様々な困難に直面していることについて、学生たちが適切な知識を獲得し、今後自ら情報発信できるようにゼミナールを開催する。	300,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	11	NPO 法人 子どもの村 Kyoto (京都市下京区)	引きこもり・不登校・傷ついた子ども達(被虐待児)等の学習支援事業(寺小屋塾) 傷ついた子ども達は引きこもり・不登校の子と同じく居場所を求めている。そんな子供たちが、修行僧でもある心理士と、自分も引きこもりを経験した精神科医から学びコミュニケーション能力を身につける。	266,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	12	エコおもちゃ作り市民塾 (大阪府摂津市)	科学工作で理科の好きな子ども達を育てる事業 若者の理科離れが言われて久しい。その原因は多岐にわたっているが、もっと小さい時に科学や理科に接する機会と場所を提供し、興味と関心を持たせることが重要と考え、その実現のための事業を行う。	200,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
匿名基金 NO.16	13	NPO 法人 ミュージックサポートネ ットワークぱびるぽ (香川県観音寺市)	讃岐っこ、浪速っ子、一緒につくろう音楽劇 大阪と香川という違った環境・年齢の子どもた ちと一緒に交流し、シナリオ作りから始まり、音 楽隊、役者隊、道具隊とそれぞれの分野を担当し、 オリジナルな音楽劇を制作発表する。	200,000
匿名基金 NO.17	14	公益財団法人 金沢子ども科学財団 (石川県金沢市)	おもしろ実験・観察教室事業 学校の教育内容とは視点が異なる実験活動を通 して、科学(物理・科学・生物・地学)のもつ本 来のたのしさ、おもしろさを体験してもらおう教室 を実施する。	200,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	15	公益社団法人 日本 WHO 協会 (大阪市中央区)	人材開発フォーラム「WHO と日本」 WHO などの保健医療分野での国際的な活躍が できる人材を育成することを目的に、世界の保健 医療の情勢や支援現場で必要となるスキルなどに ついて啓発するセミナーを開催する。	250,000
レイク夢・未来・ユー ス基金 京友記念基金	16	しょうがいしゃ馬っ子の 会 (京都市西京区)	しょうがいしゃ馬っ子の集い 発達障害・不登校・引きこもりの児・者が、馬 を介して生あるものに愛情を持つことと人と交わ るなかでのルールを身につけ、共同作業を行い自 立するための支援を行う。	(200,000) (50,000) 250,000
大阪厚生信用金庫地 域・社会貢献基金	17	NPO 法人 ふれあいネットひらかた (大阪府枚方市)	地域でのつながりによる放課後のこども寺子屋事 業 放課後に子どもが安全に過ごせる居場所を作る ことを目的に、子供会・大学・地域・NPO 団体が 連携して、基礎学習・英会話・基礎体力づくり・ 料理・昔の伝承遊びを身につけることができる多 彩な放課後プログラムを企画し、地域社会全体で 子ども達を育てるネットワークを作る。	200,000
西川真文・睦栄基金	18	子育て支援グループ は んもっく (大阪府箕面市)	高校生と乳幼児の親子との触れ合いサポート事業 『命を考える』という高校生の授業の中の、乳 幼児の親子との触れ合い体験授業を、当団体の母 親スタッフが子育て支援センター職員や高校教師 と検討しながら企画する事業。	50,000
川嶋昇基金	19	こどもひろば (大阪市天王寺区)	こどもひろば初めて体験ツアー2013 孤立しがちで、社会的体験が乏しい外国にルー ツをもつ子どもたちを主な対象とした体験交流活 動を、関係諸団体と協力しながら実施する。	70,000

社会教育・学校教育の充実

16件

4,344,035円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
大阪府教員研修のための の梶本基金	1	大阪府立門真なみはや高 等学校 (大阪府門真市)	外国人生徒対象の授業力の向上 本校では、日本語指導の必要な外国人生徒を対象とした日本語や教科の取り出し授業を開講しており、対象生徒の多くが中国にルーツを持っている。中国の高校で日本語を学ぶ生徒に対する日本語や日本事情の授業を担当することによって、教員の授業力の向上を目指す。	225,000
大阪府教員研修のための の梶本基金	2	NPO 法人 学習開発研究所 (京都市伏見区)	中等教育課程における多様な専門領域の若手教員 チームによる授業研究型校内研修 担当教科が分かれている中等教育課程に従事する教員が、多様な教科間でチームを組み合わせながら教科教育に関する授業研究を行う枠組みを協同開発し、教職生活の全体を通じて自発的に資質を高めることを目指した研修パッケージを開発する。	380,000
大阪府教員研修のための の梶本基金	3	大阪私立学校保健会 (大阪市東淀川区)	大阪私立学校の保健振興事業 学校における児童生徒の安心・安全を提供するため、食育、メンタルヘルス、発達障害などの研修を行う。	300,000
大阪府教員研修のための の梶本基金	4	大阪府高等学校生物教育 研究会 (大阪府松原市)	大阪府における指標生物調査による環境教育指導 者育成事業 1987年から5年おきに、大阪府における指標生物調査を実施し、大阪の環境の変化を環境教育に活用しているが、こうした調査の指導者となる教員を育成し、環境教育の振興を図る。	646,000
大阪府教員研修のための の梶本基金	5	大阪府高等学校理化教育 研究会 (大阪市阿倍野区)	大阪府高等学校理化教員化学実験研修会及び実験 書の作成 大阪府内の化学の教員を主な対象として、各会員が開発した教材や工夫した教材の紹介、また工夫や改善を行った授業実践の報告を通して、府内の高校での化学の指導力を高める。また、授業の中で実施したい実験をまとめた実験書を作成する。	300,000
商業界女性ゼミナール 基金	6	NPO 法人 女性と仕事研究所 (大阪市北区)	ワーク・ライフ・バランス(WLB)推進専門集団 の結成と活動開始 中小企業のWLB推進事業(ハッピーキャリア企業表彰事業3年間)を踏まえ、WLB推進のための専門家集団を立ち上げ、中核人材を育成。次年度はWLBコンサルティング事業を実施。	400,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
緒方弘文・信子基金	7	NPO 法人 ACC 危機の子どもたち・ 希望 (東京都目黒区)	ともだち未来便 手作りの布袋に詰めた文房具や玩具をカンボジ ア僻地の小学校の児童一人ひとりに配布、教科書、 児童図書などの教材、資材を支援。栄養改善のため の米支援、十代の女性たちの自立を目指す手仕 事教室の支援など。	600,000
松本ヒロ子奨学基金	8	桑名市立大山田東小学校 (三重県桑名市)	図書等の購入	303,719
元朝会教育振興基金	9	岸和田市立産業高等学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	200,000
元朝会教育振興基金	10	岸和田市立太田小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	149,852
元朝会教育振興基金	11	岸和田市立久米田中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	149,636
元朝会教育振興基金	12	岸和田市立旭小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	151,578
元朝会教育振興基金	13	岸和田市立常盤小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	150,162
元朝会教育振興基金	14	岸和田市立大芝小学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	151,138
元朝会教育振興基金	15	岸和田市立光陽中学校 (大阪府岸和田市)	図書等の購入	145,950
剛一基金	16	薩摩川内市立中津小学校 (鹿児島県薩摩川内市)	図書等の購入	91,000

芸術文化の発展・向上 1件 500,000円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
大塚伸二基金	1	NPO 法人 関西芸術振興会 (大阪市中央区)	関西歌劇団 新進歌手による名作オペラハイライ ト 関西歌劇団オペラ研修所でプロのオペラ歌手を 目指して研修している新進歌手たちが、関西の代 表的なプリマ・プリモをはじめ、優秀な指揮者・ 演出家・コレペティなどの指導を受けて、著名な オペラのハイライトを体験し、低価格で一般の市 民に鑑賞機会を提供する。	500,000

多文化との共生、開発途上国への支援

9件 5,502,377円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
Koto Syoko, JAPAN 基金 ストリートチルドレン 等救済基金	1	NPO 法人 国際交流の会とよなか (TIFA) (大阪府豊中市)	ネパールの恵まれない子どもたちへの医療・給食 支援と母親たちの自立支援 ネパール、カトマンズ郊外の山間部グマール村 小学校に通う貧困家庭の子どもへの通学保障(医 療援助や給食援助)支援とサク地区助成の自立に 向けての裁縫技術指導の強化。	(100,000) (120,000) 220,000
稲垣昇・みや基金 羽藤秀雄・ぬえ教育基 金 前田 哲基金 がっこう基金	2	NPO 法人地球市民の会 (佐賀県佐賀市)	ミャンマーインレー湖上のカンカウ準中学校建 設及び教育環境改善プロジェクト ミャンマーインカレー湖上のカンカウ村で、 子どもたちの教育環境の改善を目指し校舎を建設、 また学校農園をつくり基金を創設し、孤児や経済 的に進学が困難な子どものための奨学金にする。	(590,000) (80,000) (40,000) (57,377) 767,377
がっこう基金	3	NPO 法人 リボン・京都 (京都市中京区)	ラオス国サバナケート県立職業訓練校における洋 裁技術訓練の持続的発展支援事業 ラオス国サバナケート県立職業訓練校の現在の 訓練生に対して、より高度な洋裁技術指導を行い、 現地洋裁科教師の洋裁指導力向上訓練を実施する。 また、ミシンの保守管理指導もを行い、自立的に資 機材の整備が行えるようにする。	710,000
がっこう基金	4	認定 NPO 法人 アジア日本相互交流セン ター・ICAN (名古屋市中区)	フィリピンミンダナオ島北部台風被災者の子ども の教育環境向上プロジェクト フィリピンミンダナオ島北部台風被害者の再定 住先において、幼稚園1棟1教室を新設するとと もに、教師に防災教育を行うことにより、子ども たちに適切な教育環境を提供する。	1,000,000
がっこう基金	5	NPO 法人 アジア教育友好協会 (東京都港区)	ベトナム中部高原における小学校建設並びに日 本・ベトナムの子供達の国際理解推進事業 ベトナム戦争の激戦地であった中部高原は、イン フラ(学校校舎も含め)の整備が遅れている。 校舎を支援した学校もすでに教室が不足している。 ハード(増設)及びソフト(維持・管理)を支援 し、日本の児童たちとの国際交流を行い、両国児 童の国際理解、経験を深める。	1,000,000
前田 哲基金	6	公益財団法人 シャンティ国際ボランテ ィア会 (東京都新宿区)	カンボジア国 住民参加による学校図書館運営事 業 学校図書館を運営するための基礎的知識と技術 獲得のためのサポートを行い、また、地域住民の 図書館運営への参画を得るため、研修会や住民と 学校の会合を定期的開催。	960,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
野の花友愛基金	7	NPO 法人 シャプラニール=市民による海外協力の会 (東京都新宿区)	2013年度「全国キャラバン」 2012年末に帰任予定のバングラディシュ、ネパールの二人の駐在員が、現地で活動してきたことについて、日本全国を回って講演する。今回は、フェアトレードと児童労働をテーマにした講演。	400,000
野の花友愛基金	8	学校法人 アジア学院 (栃木県那須塩原市)	アジア農村指導者養成事業 ミャンマーの助成学生への奨学金 アジア学院アジア農村指導者養成専門学校には毎年、開発途上国から約30人が入学して、農村指導者養成研修に臨むが、その中で、とくに経済状況の悪いミャンマーの農村から入学予定の女性学生の学業を支えるために奨学金を支給する。	100,000
Panasonic 共生社会基金	9	NPO 法人 関西国際交流団体協議会 (大阪市中央区)	外国人母子支援ネットワーク事業 グローバル社会に於いて急増する在住外国人、特に弱者である母子の共生における諸問題に対し、行政・NPO等による協働・連携を通じた支援ネットワークの整備を行う。また本事業を通じて、地域の活性化を図る。	345,000

環境の保護・保全 41件 22,493,740円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
NTT 自然環境保護基金	1	NPO 法人 社会還元センターグループ （神戸市北区）	ケナフ栽培と使用による地球温暖化防止啓蒙活動 ケナフを栽培し、その靱皮と牛乳パックを合わせてパルプ化し、紙漉き教室を実施する。また、ケナフの茎部や竹を使い炭焼き教室を実施する。こられ活動を通じ、物を大事にする心、省エネ生活、環境にやさしい生活などを啓蒙する。	50,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	2	NPO 法人 竹林救援隊 (岐阜県各務原市)	放置竹林の間伐整理と啓発活動、廃竹利用による老人介護施設への生活応援 放置竹林の間伐整理及び管理作業。間伐した竹林の利用と廃竹を使って老人介護施設の入居者の生き甲斐を生み、生きる喜びの環境を提供する。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	3	新庄ボランティア友の会 (静岡県牧之原市)	新庄区の避難地を兼ねた新公園づくり 海拔が低い地域に住む区民の避難地を兼ねて、高台(海拔約25m)に公園をつくり、住民の命を守るとともに、花木を植え、公園を区民の憩いの場所とする。	500,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	4	NPO 法人 印旛野菜いかだの会 (千葉県佐倉市)	印旛沼の絶滅危惧種水草再生と体験型環境学習 沼内では、絶滅した水草(沈水性・浮葉性)が 沼底に20~40年眠る種子を「水草再生いかだ」 に投入して発芽させることと、千葉県中央博物館 に保全してある水草を移植して、繁殖させ保全。	700,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	5	ブナを植える会 (神戸市兵庫区)	豊かな自然の復元を願って ブナ、落葉広葉樹の植樹~育樹により、生物多 様性の豊かな森林づくりを目指す。さらに、公開 ブナ林を開設して、一般市民・緑の少年団などの 利活用に供する。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	6	桑竹会 (三重県桑名市)	桑員地区徳林整備および環境保全事業 竹林の整備が放置され、周りに根を張り、周辺 住民が困っている。また、景観も悪い。災害にも 強い竹林に整備し、美しい竹林にしたい。たけの こ堀のできるような竹林にする。	350,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	7	NPO 法人 すいた環境学習協会 (大阪府吹田市)	地域小中高の環境教育の支援事業並びに地域の環 境保全活動の実践および普及啓発活動 環境学習教育のサポーターとして、地域の小中 高等学校や市民に各種の出前講座を展開する。	450,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	8	環境学習サークルみえ (三重県四日市市)	体験型環境学習プログラム“地球温暖化を伝えま す2013”事業 地域や学校、公民館等で“自転車発電体験教室” “省エネルギー教室”“風力発電工作教室”“こ ども環境体験教室”を開催し、「省エネルギー」や「地 球温暖化」の普及啓発を継続実施する。	350,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	9	NPO 法人 草の根協働福岡 (福岡市東区)	タイニン省でのホテイアオイ(害草)による堆肥 づくりと有機農業導入・普及支援事業 Van Co Dong 河(ホーチミンから南東部) に密生した害草のホテイアオイを駆除して、船の 航行をスムーズにして、現地住民のニーズに寄与 する(対象面積720㎡)。ホテイアオイで堆肥づ くりを行い、その堆肥を農業振興のために活用す る。環境保全を重視した農地の再生・有機農法に よる安全な食糧品の生産で農家の所得改善の活動 で貧困削減を目指す。	500,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	10	NPO 法人 サンクチュアリエヌピー オー (浜松市中区)	中部圏及び沖縄県の海岸への漏出光調査と野生生物に及ぼす影響調査 中部 3 県及び沖縄県の海岸で繁殖する絶滅危惧種のウミガメの保護調査活動と海岸への漏出光が野生生物に及ぼす影響調査を実施し、海岸の野生生物の保護対策を探る。	500,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	11	権現森自然研究会 (仙台市青葉区)	吉成地域の緑を守り。子どもたちに自然の大切さを伝えよう！ 里山「権現森」の自然を守るとともに、子どもたちに自然の大切さを伝えるために、地域の子育て支援グループ、保育所、児童館、小学校、中学校などと連携して、みどりの活動を支援する。	140,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	12	NPO 法人 クワガタ探検隊 (大阪府池田市)	甦れ！オオクワガタ・未来の森の守り人 里山の黒い宝石＝オオクワガタの里親活動・自然体験学習を通して『未来の守り人』を育成していく。	400,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	13	北はりま地域づくり応援 団 (兵庫県加東市)	多様な生物がいのちを育む森づくり 気候変動により、地球温暖化が進み、動植物の生態系が深刻になっている状況を踏まえ、2011年より5年間にわたり、生物多様性保全調査を行い、自分たちでできるエコ活動を展開する。	627,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	14	NPO 法人 野生生物を調査研究する 会 (神戸市北区)	環境副読本「生きているシリーズ：淀川」の製作、小中学校への配布事業 淀川を調査し、流域の自然を守る活動の意識を高めるための環境副読本を制作し、淀川流域の小中学校に配布して自然保護に協力する。	500,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	15	NPO 法人 荒川クリーンエイド・フ ォーラム (東京都江戸川区)	河川ゴミへの認識、発生抑制を促進するための 3 段階の啓蒙活動 河川ゴミの発生抑制を促すために、広く企業や市民向けにセミナー及び荒川の環境保全活動を実施する。さらに、シンポジウムで提言を行い、それを受けて河川ゴミ白書を作成し、関係各方面に訴えていく。	500,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	16	NPO 法人 楽竹会 (横浜市瀬谷区)	間伐材を活かした環境保全・資源循環型都市農業の創造 荒廃竹林の整備事業で発生する間伐材で製造した、竹炭、竹炭粉、竹酢液、粉末材等の資源を活かした有機農法による環境保全・資源循環型の都市農業の創造。	208,550

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	17	NPO 法人 わくわく体験隊 (愛知県岩倉市)	モリコロパーク「水源の森」エコツアー継続運営 のための基礎づくり事業 モリコロパークの手つかずの自然が残された「水 源の森」で、大学・NPO・行政が協働で取り組む 新しいスタイルの事業モデルとして、将来的にも 継続運営していけるエコツアーにするため、「指導 者の養成」「学術的自然環境調査」「啓発用パンフ レット及びパネルの作成」「このエコツアーの PR 活動」を行う。	776,184
東洋ゴムグループ環境 保護基金	18	NPO 法人 マンパワーカフェ (静岡市葵区)	親子ものづくり体験教室 「環境」「親子」「ものづくり」をキーワードと して教室を開催。環境問題について学ぶとともに、 親子で協力してものづくりを行う機会を提供する ことが目的。	100,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	19	NPO 法人 バードリサーチ (東京都府中市)	自然環境保全を目的とした鳥類モニタリングシス テムの開発と運用 自然環境保護を目的とした鳥類モニタリング・ 検索システムの開発と運用を行う。オープンプラ ットフォーム化により、調査員や一般市民の活動 を支援・促進し、自然保護に寄与する。	980,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	20	NPO 法人 オーシャンゲート ジャ パン (大阪市中央区)	生物多様性の日本近海における青少年<感動>海 洋探検 世界に誇る生物多様性豊かな日本の近海におい て、元気もなくますます内向する青少年が、海洋 環境教室活動を通じて、バーチャルでは得られな い発見と感動を体験する。	700,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	21	NPO 法人 Class for Everyone (千葉県浦安市)	先進国の廃棄対象パソコンを途上国へ 主に日本企業から廃棄される予定のパソコン 1000 台を集めてリユースし、現地の NGO、学 校と提携をして途上国における ICT 教育などに活 用できる団体へ届けるプロジェクト。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	22	NPO 法人 エス・ネット (新潟県佐渡市)	トキと人が共生できる環境モデルの構築 トキと人が共生できる地域環境モデルの構築を 目指し離島佐渡において住民参加型モデル構築、 環境教育等を実施する。	1,000,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境保護基金	23	NPO 法人 瀬田川リバブレ隊 (滋賀県大津市)	瀬田川・琵琶湖の環境保全活動及びゴミ・水草の活用について 琵琶湖は京阪神 1,400 万人にとって大切な湖であり、琵琶湖、瀬田川の自然環境を守り、環境保全活動及び現在問題となっているゴミや水草に取り組み、バイオエタノール生成事業等を NPO として支援する。	800,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	24	NPO 法人 シナイモツゴ郷の会 (宮城県大崎市)	地域ぐるみで大震災を乗り越える自然再生活動 東日本大震災によってゼニタナゴの息絶えるため池が損傷し繁殖が危惧され、緊急に対策を講ずる。また、深刻な被害を受けた活動の担い手(里親小学校と自然再生農業者)を支援し保全体制を再構築する。	650,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	25	一般社団法人 四日市大学エネルギー環境教育研究会 (三重県四日市市)	持続可能な人・地域づくり「環境教育(ESD)」と「地域循環型形成事業」 持続的な社会づくりは、根源となる人づくりの環境教育と、地域の課題を解決する地域循環型形成事業で、地球環境を守り特色ある地域作りに貢献する。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	26	山田の里グリーンクラブ (神戸市北区)	里山林の整備・保全と環境体験学習 里山放置林の整備・保全を行うと共に、林内にある棚田を復旧・再生する。整備されたフィールドは、地域の児童・生徒たちの林業体験・農業体験に利活用し、環境体験学習のサポートを行う。	199,006
東洋ゴムグループ環境保護基金	27	NPO 法人 伊豆どろんこの会 (静岡県伊豆の国市)	「伊豆こども自然レンジャー」故郷を美しいままに！自分たちで守る！ 自然環境と農業を安全に楽しく遊ぶことの出来る観光資源に再開発すべく、山や水源の環境改善や体験農業、子供達が愛する故郷の山・川・農業の周知と調和を大きな目的とし、伊豆の自然・農業を維持し、改善していく事業。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境保護基金	28	NPO 法人 ニランジャナセワサンガ (大阪市西区)	インド植林プロジェクト インド貧困乾燥地域ビハール州の荒野に植林とアグロフォレストリーを実践。森の再生により地下水確保、雨季洪水防止を図る。果樹の植樹と有機農業の相乗効果で土壌を豊かにし、地域の飢餓撲滅につなげるとともに、生物多様性を回復させることがねらい。	530,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	29	NPO 法人 フリンジシアタープロジ ェクト (京都市下京区)	地球を学ぶ!子ども環境劇場 in 京北 2013 子どもたちが自然体験と、それを元にした環境 啓発劇の創作・発表を行う。劇を創作した子ども たちだけでなく、劇を観た人たちにも環境問題へ の理解や関心を深めてもらう取り組み。	110,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	30	NPO 法人 NPO まちづくり研究所 (佐賀県佐賀市)	ふるさと「里山づくり」に向けて、市民参加促進 事業 小城市三里地区の自然を活かした里山づくりを 地域住民、子どもたち、大学、行政と協働にて進 めるため、地域の調査を行い、その調査結果をも とに対策を考えるとともに、地域の人達の理解を 得るための講演会を開催し、「里山づくり」の啓発 を行う。	300,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	31	エコ村伝承館 (熊本県熊本市)	環境教育につながるものづくりと環境学習活動 主に小学校の子どもたちを対象にした環境教育 を行う。具体的には、竹はしや UV ビーズなどを 作って里山保全や地球温暖化防止、リサイクルな どを学び、身近な環境保全に向けた行動に発展さ せる取り組みを行う。	500,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	32	NPO 法人 スポーツクラブ・エスベ ランサ熊本 (熊本県八代郡)	自然はともだち ~自然ともっとなかよくなるう ~ 熊本県八代地域の小学生を対象に、森林や里山 等の自然の成り立ち・重要性や活動中の事故防止 策を、散策・観察やキャンプ等の体験活動を中心 に学習し、環境保護・保全活動へ興味をもってもら う。	150,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	33	NPO 法人 棚田 LOVER s (兵庫県神崎郡)	原風景の棚田・環境保全のための担い手育成、都 市農村交流事業 景観価値・治水機能による地滑り防止作用、生 態系保全、食の生産地などの価値を有する原風景 の棚田や農村地域の環境保全のために、都市農村 の交流を行い、担い手を育成する。	1,000,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	34	NPO 法人 環境 21 の会 (兵庫県明石市)	実践に基づく炭と自然エネルギーの活用啓発 地球温暖化が深刻な問題になっている中で、森 林・竹林保全と間伐材の炭化・活用と、太陽光発 電と風力発電の啓発を実践例に基づき実施し、同 時に科学技術を推進する。	700,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	35	NPO 法人 循環共生社会システム研 究所 (京都市左京区)	地域コミュニティが主役の持続可能なまちづくり プロジェクト 地域コミュニティの人々が主役となって、自ら の力で自然と共に生きる「持続可能な社会」を実 現させるための学びの場・体験の場を提供する。	320,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	36	NPO 法人 OWS (東京都豊島区)	多様な主体の連携と市民参加による江奈湾・毘沙 門湾の干拓保全事業 江奈湾、毘沙門湾の希少な干拓環境を保全する ため、多様な主体の連携と市民参加を前提とした 干潟生物調査、干潟保全活動、自然観察会の推進 を通じ、生物多様性を保全する。	680,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	37	NPO 法人 トージバ (千葉県香取郡)	里山とヒトの共生関係を築く竹資源を活かした新 旧“暮らしぶり”の普及啓発活動 里山資源そのものではなく、それを活かそうと する“暮らしぶり”の再生をめざし、竹パウダー と竹炭の活用を試みた「野菜ブランド」や「生ゴ ミコンポスト」の試作品開発、伝統技術による「竹 籠いす」やイベント用「竹テント」の普及に向け たワークショップや人材育成を行う。	797,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	38	一般社団法人 日本気象予報士会 (東京都千代田区)	「楽しいお天気講座 2013」による子どもたちの 自然観察力・探求力と防災意識の育成 当会関西支部は、近畿地方の小中学校や公共施設 において、お天気講座を開催し、子どもたちの自 然観察力・探求力を育成する。また、気象災害に 対する防災意識の育成にも努める。	300,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	39	NPO 法人 新山川草木を育てる集い (札幌市西区)	「どろ亀さん記念・当別 22 世紀の森」における エゾヤチネズミ等の食害軽減の試み～特にヒトデ の嫌忌効果について～ 2011 年度のエゾヤチネズミの食害軽減策を継 続テストするとともに、エゾシカの食害が増えた ことから、エゾシカに対するヒトデの嫌忌効果と その具体的方法についても、2～3の方法を試みる。	500,000
東洋ゴムグループ環境 保護基金	40	NPO 法人 ちば環境情報センター (千葉市中央区)	生物多様性の保全を目指して～谷津田で育む生き 物の命とつながり～ 谷津田での自然観察やごみひろい、米づくりを 通して、多様な生き物の宝庫であることに気付き、 人の関わりを通して生物多様性が保全されること を学ぶと同時に保全に担い手を育成。	176,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東洋ゴムグループ環境 保護基金	41	NPO 法人 野外遊び喜び総合研究所 (東京都府中市)	多摩川自然体験教室 多摩川地域に住む子どもたち 700 名を無料招待し多摩川の自然に触れ生息する生き物を採取し、環境について学び、清掃活動を行うことで地域の自然環境について興味関心を持たせる活動を行う。先生は、保護者、市民団体、NPO、行政、学校の先生など。地域の大人が子ども達を育てていく機会を設ける。	450,000

地域社会の活性化 11件 3,220,000円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	1	NPO 法人 まちづくりネット熊取 (大阪府泉南郡)	都会の“すきま”にホテルの生息するビオトープで、協働のまちづくり 「ビオトープ」を活かしたまちづくりのため、住民との連携と合意形成のための様々な意見を募り、少子高齢化の進展に対応した新しいまちづくりのあり方などを検討。地域の福祉や子育て等のサービスに供する仕組みなどを提案し実行するための組織作りを行い、年間のイベント(フォーラム・ワークショップなど)の企画や運営を行う。	500,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	2	NPO 法人 アートアンドアーキテクトフェスタ (大阪市西区)	U-30 Under 30 Architect exhibition 2013 <30 歳以下の若手建築家に7組による建築の展覧会(2013)> 国内で精力的に活動し、今後の活躍が期待される30歳以下の若手建築家7人にスポットをあてた建築家展覧会。次の世代を担う若い世代の育成を目的に、2010年度より4回目の開催。	400,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	3	にほんごサポートひまわり会 (大阪市東住吉区)	外国から来た子どもの居場所 - 「ひまわりクラブ」の開設 日本語や勉強がよくわからない、友達がいない等で困っている外国から来た子どもが元気になる居場所「ひまわりクラブ」を、毎週土曜日に地域の公共施設を利用して開設する。	200,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	4	NPO 法人 おおさか子ども多文化センター (大阪市西区)	ようこそ おおさかへ！(西区版)多言語子育て情報ハンドブック作成 大阪市西区に住む外国人親子が、言葉の壁を越えて、安心して楽しく出産・子育てを行うために役立つ情報満載のハンドブックを、やさしい日本語、中国語、英語で作成する。	250,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	5	IWF 実行委員会 (大阪市旭区)	インターナショナルワークショップフェスティバル2013【DOORS - 100】 「参加費 500 円! 体験講座が 100 種類!」誰もが気軽に楽しめるワークショップの見本市。公募で集めたコーディネーターとともに創り上げる「市民参加型フェスティバル」。	400,000
大阪信用金庫ふれあい スマイル基金	6	一般社団法人 りんくう国際医療通訳翻 訳協会 (IMEDIATA) (大阪府泉佐野市)	医療通訳養成モデル事業 医療現場で円滑、正確に通訳できる質の高い医療通訳者の養成方法を確立するため、英語、中国語、スペイン語の 3 言語でそれぞれの講義だけでなく、診察室で実習できる通訳養成講座を開催する。	270,000
だいしんビジネスふれ あいスマイル基金	7	NPO 法人 かなえ会 (大阪市住之江区)	大阪 / 東住吉の文学探訪マップづくり講座と探訪・ギフ蝶見学探訪・蛍の鑑賞会事業 文学講座と探訪、ギフ蝶の見学探訪、蛍の鑑賞会を催し、東住吉の文学作品とそれらの解説文つき文学アップを作成し、その活用で豊かな活力ある街づくりを推進する。	150,000
西日本高速道路エリア・ パートナーズ倶楽部 地 域活性化支援基金 A 同 E	8	NPO 法人 これからの建築を考える (東京都渋谷区)	農業と文化による大三島のまちおこしプロジェクト 瀬戸内海の中心に位置する大三島において、かつて農業を主軸に継承されていた日本の文化を取り戻すための方法を考え、農業を中心とした新しいライフスタイルの提案を行う。	(13,746) (386,254) 400,000
西日本高速道路エリア・ パートナーズ倶楽部 地 域活性化支援基金 C 同 E	9	日豊海岸・浦ツーリズム 推進協議会 (大分県大分市)	高速道路延伸ワンストップ交流促進モデル事業 水産業の衰退及び高齢化の影響により放置された日豊海岸の空きスペースを地域コミュニティに活用して「釣り」や「漁師料理による食事」及び「一次産品の買い物」が可能な空間にリメイクし、高速道路が延伸しても単なる通過点にならない持続可能な地域づくりの先駆的モデルを構築する。	(52,271) (147,729) 200,000
西日本高速道路エリア・ パートナーズ倶楽部 地 域活性化支援基金 B 同 D 同 E	10	ひらの地域生活支援セン ター時空想 (大阪市平野区)	豊かなつながりの中で生きる～一人ひとりが大切にされる「空間・機会・関係」づくり～ 障害のあるなしに関わらず様々な人々が出会い、豊かなつながりの中で生きていくための、地域交流イベント・セミナー開催、文庫(週 1 回)・多世代で昼ごはん(月 2 回)の実施。	(4,198) (3,162) (192,640) 200,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
大阪商工会議所第 21 代会頭佐治敬三顕彰基金	11	仙台商工会議所 (仙台市青葉区)	仙台街角ゼミナール 商店街の店主・スタッフが講師となり、それぞれのお店が持つ専門知識や技術をお客様に伝える少人数のゼミを開催。震災後の仙台市内において本事業を実施し、お店の新たなファンづくり(新規子顧客獲得・売上アップ)につなげることで、地域の活性化とコミュニティの強化を図る。	250,000

震災復興支援 13件 18,462,000円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金分野1	1	NPO 法人 サンガ岩手 (岩手県盛岡市)	被災地における内職プロジェクト - 現地の雇用創出と地域のコミュニティーの構築を目指す - 被災地における生活支援を必要とする住民に対して内職プロジェクト、住民交流支援活動を行うことで、地域福祉を向上させ、生活自立支援を通して被災地域の社会福祉の向上に貢献する。	3,000,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金分野1	2	NPO 法人 遠野まごころネット (岩手県遠野市)	岩手県沿岸における地域コミュニティ形成を目的とした生活支援事業 被災地の仮設住宅の使用期限まで2年を切り、コミュニティの再編が行われている。本事業は、日々変化する被災地に対応した生活支援体制の構築及び長期的な支援活動。	3,500,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金分野1	3	NPO 法人 亘理いちごっこ (宮城県亘理町)	亘理いちごっこコミュニティ創出事業 コミュニティ・カフェレストランを運営する中、地域内外の声を反映させ、明るい輪、地域に根差したこれまでの活動を大事にしながら、新しいコミュニティを創出してきた。さらに活動を広げ、地域経済活性化への仕組みづくりとした活動を目指す。	2,000,000
東日本大震災及び原発災害からの復旧・復興活動等支援基金分野1	4	NPO 法人 遠野山・里・暮らしネットワーク (岩手県遠野市)	被災地の手仕事 EAST LOOP サステナビリティ現地事務局設立プロジェクト 被災地の手仕事 EAST LOOP 事業の運営を行う事務局を新設し、生産管理部門を企画元より移管する。将来的に、現地へ独立採算運営事務局の設立を目指し、商品開発や PR 等のノウハウを順次移転する。	3,500,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野1	5	認定 NPO 法人 ふくしま NPO ネットワ ークセンター (福島県福島市)	空き店舗を活用した避難住民等のビジネス・サロ ンを通じた起業化・雇用創出支援 放射能問題を抱える福島県では、住民の地元離 れ、県外流出の増加が懸念される。本事業は、地 元故郷に比較的近い現在の避難地での生活再建の ための活動と交流の場の提供並びに支援活動を行 い、近い将来の故郷回帰につなげる。	3,000,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	6	NPO 法人 しらかわ市民活動支援会 (福島県白河市)	「ベク知る」プロジェクト ～フクシマの食と健 康を守るコミュニティづくり～ 「ベク知る(しらかわ・市民放射能測定所)」を 中心に、食の安全と健康を守るための運営を強化 し、脱原発時代にむけた新しいコミュニティづく りのために、勉強会、情報交換会、映画上映会等 を行う。	250,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	7	一般財団法人 大阪府男女共同参画推進 財団 (大阪市中央区)	東北助成の手仕事物産展 どーんと東北！ 「私たちが大阪から被災地を応援できること＝ 買い物をする」として、東北女性の手仕事物 産展を開催することで、東北と関西をつなぎ、大 阪から“どーん”と元気を届ける。	250,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	8	避難者と支援者を結ぶ京 都ネットワークみんなの 手 (京都市伏見区)	東日本大震災被災者の心と体のリラクゼーション 教室と避難している子どもたちの学習支援 長期化する避難生活のために、ストレスを感じ ている避難している方のための心と体のリラクゼ ーションを目的としたプログラムを提供し、避難 している子どもたちの英語教室や学習支援を行う。	250,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	9	NPO 法人 あそびの学校 (群馬県藤岡市)	「福島の子どもたちに外あそびを出前する」事業 あそびの学校名物の「どろだんこあそび」を中 心に、震災と原発事故で、外あそび、特に土と遊 べない福島の子どもたちに「あそびの出前」を行 う。	212,000
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	10	一般社団法人 ReRoots (仙台市若林区)	仙台市若林区農地再生・地域活性化プロジェクト 復興支援活動として災害復旧活動や農業支援活 動を行うほか、市民農園の運営や若林区復興支援 ショップ「りるまあと」の出店等を通して、若林 区の復興を支援する。	250,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
東日本大震災及び原発 災害からの復旧・復興 活動等支援基金 分野2	11	NPO 法人 ほっとスペースR (福島県郡山市)	太鼓の響きを通して、地域の文化や人とのつながりを親子で感じよう！ 親子で太鼓のワークショップを各公民館で行い、複数の親子のグループを作り、仮設住宅や保育所に行き、演奏やワークショップを参加者みんなで楽しむことで、あすへの元気につなげる。	250,000
東日本大震災復興基金	12	一箱本送り隊 (東京都文京区)	「石巻 まちの本棚」プロジェクト 東京から被災地に本を送る「一箱本送り隊」と石巻で町おこしをする「石巻2.0」で、宮城県石巻市の中央商店街での一箱古本市定例化とコミュニティスペースを設立する。	1,000,000
東日本大震災復興基金	13	NPO 法人 まちづくり ぐるっとお おつち (岩手県大槌町)	大槌町の工芸品・特産品の制作及び復興による地域活性化及びコミュニティの形成 工芸品や特産品の制作活動を通して、大槌町の魅力を町内外に発信すること、コミュニケーションをとることで新たなコミュニティを形成する。また、仮設住宅内で制作していた住民が体験工房の担い手となり、若い世代へ伝統工芸を伝承する。	1,000,000

社会福祉の増進 16件 4,649,360円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
日産化学大阪福祉基金	1	社会福祉法人 大阪府家内労働センター (大阪市天王寺区)	知的障がい者就労支援・パソコン研修事業 知的障がい者の一般就労が促進されるよう、シニアボランティアの協力を得て、パソコン研修事業を実施し、スキルアップを目指す。	179,360
美知身障者福祉基金	2	みみっとの会 (岡山県笠岡市)	作業所の設備改善事業 聴覚障害者の子育て支援と高齢聴覚障害者のいきがいづくり支援のために、作業所の2階の空調設備と改修改善を行う。	250,000
美知身障者福祉基金	3	NPO 法人 住環境再生機構 (新潟市西区)	地域活動支援センター陽廣園 作業用工具(糸ノコギリ)の改善事業 陽廣園の利用者が授産品であるろうそくの受け皿・ドアプレート等を生産するうえで、安全に効率よく作業できるよう電動系糸ノコギリ、糸ノコギリ台を新たに購入し、設備の改善をする。	280,000
メドトロニック福祉基金 よしこ高齢者問題基金 秋田佳津ザンマイム基金	4	NPO 法人 江口の里 (大阪市東淀川区)	サロンほのぼの苑 団地の1室で「サロン」を開き、集まる利用者さんから課題を抽出、必要時に「サロン」の1室で開所している「介護支援センター窓口」に繋げ、必要機関と連携をとり解決を図る。	(140,000) (100,000) (50,000) 290,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
結の世界実行委員会	5	社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団 さつき園 (大阪府阪南市)	食用廃油再生燃料化リサイクル事業 地球温暖化の軽減を目的に、知的障がい者の授産活動の一環として、食用廃油を軽油代替燃料として再生する事業。	500,000
野の花友愛基金	6	NPO 法人 日本国際ボランティアセンター (東京都台東区)	福島県南相馬市仮設住宅における常設サロン活動支援 福島県南相馬市では原発事故のため自宅に帰れず、2000世帯が住宅で暮らしている。仮設住宅で住民が自由に集えるサロンを開き、心身両面で住民を支える。	200,000
野の花友愛基金	7	公益社団法人 認知症の人と家族の会大阪府支部 (大阪市阿倍野区)	認知症の人と家族のための「つどい」開催と電話相談 認知症の人を介護する家族の支援と認知症の理解と啓発を目的に精神科医、大学教授、認知症介護経験者、認知症ケア研究者等による講演と参加者同士の交流会を行う。また参加できなかった人からの電話相談による支援を実施する。	300,000
ふれあい基金	8	社団法人 家庭養護促進協会 (大阪市天王寺区)	里親子の縁結びにまつわる事業 養(里)親子委託のスタッフケア、養(里)親子の交流事業など、里親子の縁結びにまつわる事業。	200,000
福井敏ガン・医療基金	9	NPO 法人 サンフェイス (大阪市生野区)	マイクロバスで行く都市部に在住する障がい児・者への野外活動支援事業 自然環境の少ない都市部に住む、障がい児・者へ自然と触れ合う活動を通じて、未体験の新しい「出来た!」を増やし、参加した人の成功体験・自信獲得につなげる。	300,000
福井敏ガン・医療基金	10	社会福祉法人 視覚障害者文化振興協会 (大阪市都島区)	視覚障害被災者に対する情報支援を目的とした音訳ボランティア養成事業 東日本大震災は、情報弱者が災害時に直面する困難さを改めて浮き彫りにした。音訳ボランティアを養成することによって、視覚障害者がいかなる時でも迅速に情報を入手できる環境づくりを目指す。	700,000
福井敏ガン・医療基金	11	NPO 法人 CPサッカー&ライフエスペランサ (川崎市高津区)	肢体不自由児のためのサッカースクール・エスペランサ 肢体に障害のある子ども達を対象に、サッカーを通じて、体力の増進を図るとともに、協調性や自主性を育み、チームワークなどを学ぶサッカースクール。	500,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
大阪厚生信用金庫福祉基金	12	歌体操介護予防市民塾 (大阪府吹田市)	歌体操を媒体として、認知症者と交流する施設訪問活動 超高齢者時代を迎え、認知症者も激増している。認知症者は物は忘れていますが、心は生きていっているといわれている。楽しい時は笑い、いやな時は落ち込む。認知症者への心の癒しの部分へ働きかける歌体操という昔懐かしい歌を唄いながら心と体をほぐす、介護施設訪問活動を行う。	300,000
ダイダン社会貢献活動基金	13	NPO 法人 こえとことばとこころの 部屋 (大阪市西成区)	高齢単身者孤独死対策のための聞き取り調査、死の迎え方サポート 高齢化率が8割を超えるといわれる釜ヶ崎(あいりん地区)で、単身男性高齢者の孤独死を予防し、本人の望む形で高齢期や死を迎えるために、現在の生活の様子や、葬送のあり方の希望について聞き取り調査を行う。あわせて、日常の生きがいづくりのための音楽会や体操教室を開催する。	300,000
ダウン症赤ちゃん体操普及基金	14	ぼかぼか広場 (奈良県北葛城郡)	ダウン症乳幼児の親子サポート事業 ダウン症の子どもたちが親・友達との関わりの中で、強い母子関係を築き、刺激を受けて、楽しく過ごしながらか成長していける場の提供。母親のサポート、地域での生活環境の向上、地域参加等、ダウン症に対する理解を広め、子どもたちの健やかな成長を目指す。	70,000
かけはし基金	15	NPO 法人 マイペースプロジェクト (滋賀県大津市)	親がいなくても大丈夫! 「引きこもり青年が届ける心のコンサート」 未来に絶望した引きこもりバンドが、親のいない子どもたちに本格的なコンサートを届ける。自分たちがそうであるように、努力すれば未来は開ける、マイナスな要因も心の持ち方でプラスに出来る事を歌と音楽で伝える。	250,000
えがお基金	16	NPO 法人 生活相談サポートセンタ ー (札幌市西区)	障害者施設等への訪問演奏会のための楽器購入(アフリカドラム) 施設(障害、老人)での訪問演奏会を行っている。現行の楽器(ジャンベ)19台では、参加者が多い時に対応できないため、6台追加購入(ジャンベ小サイズ)したい。	30,000

奨学金の支給 21件 11,040,000円

基金名		助成先	助成事業	助成額(円)
T & S 介護人材育成基金	1	大阪府立大学総合リハビリテーション学部 (大阪府羽曳野市)	1名につき奨学金 360,000 円を学生 2 名に給付する。	720,000
T & S 介護人材育成基金	2	関西福祉科学大学 (大阪府柏原市)	1名につき奨学金 360,000 円を学生 2 名に給付する。	720,000
T & S 介護人材育成基金	3	行岡リハビリテーション専門学校 (大阪府茨木市)	1名につき奨学金 360,000 円を学生 4 名に給付する。	1,440,000
大塚伸二奨学基金	4	大阪市立今宮中学校 (大阪市西成区)	1名につき奨学金 300,000 円を学生 2 名に給付する。	600,000
大塚伸二奨学基金	5	大阪市立夕陽丘中学校 (大阪市天王寺区)	奨学金 300,000 円を学生 1 名に給付する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	6	大阪府立大学 (大阪府堺市)	大阪府下 3 大学 (大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学) の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生 1 名に奨学金 300,000 円を支給する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	7	大阪大学 (大阪府吹田市)	大阪府下 3 大学 (大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学) の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生 1 名に奨学金 300,000 円を支給する。	300,000
大塚伸二大阪三大学基金	8	大阪市立大学 (大阪市住吉区)	大阪府下 3 大学 (大阪大学・大阪府立大学・大阪市立大学) の理工系学部で、経済的に困窮した状況で勉学に励む学生 1 名に奨学金 300,000 円を支給する。	300,000
江田直介・静子健やかな青少年育成基金	9	大阪府立視覚支援学校 (大阪市住吉区)	1名につき奨学金 300,000 円を学生 2 名に給付する。	600,000
故宮本久子交通遺児育英基金	10	財団法人 大阪交通災害遺族会 (大阪市天王寺区)	交通遺児に 1 名につき奨学金 240,000 円を 6 名に給付する。	1,440,000
松本ヒロ子奨学基金	11	三重県立桑名高等学校 (三重県桑名市)	1名につき奨学金 120,000 円を学生 4 名に給付する。	480,000
湯浅智江子奨学基金	12	近畿大学 (大阪府東大阪市)	中国からの留学生 1 名に奨学金 120,000 円を給付する。	120,000
前川慈修会財団記念基金	13	兵庫県立柏原高等学校 (兵庫県丹波市)	奨学金 120,000 円を学生 1 名に給付する。	120,000
花井耀一奨学基金	14	静岡歯科衛生士専門学校 (静岡県磐田市)	1名につき奨学金 100,000 円を学生 2 名に給付する。	200,000
真泉育英基金	15	秋田県立秋田高等学校 (秋田県秋田市)	1名につき奨学金 240,000 円を学生 2 名に給付する。	480,000

基金名		助成先	事業名	助成額(円)
大阪商工会議所奨学基金	16	大阪市立大学 (大阪市住吉区)	奨学金 360,000 円を学生 1 名に給付する。	360,000
大阪商工会議所奨学基金	17	大阪貿易学院開明高等学校 (大阪市城東区)	1 名につき奨学金 120,000 円を 2 名に給付する。	240,000
大阪商工会議所奨学基金	18	大阪府立天王寺高等学校 (大阪市阿倍野区)	1 名につき奨学金 120,000 円を 2 名に給付する。	240,000
大阪商工会議所奨学基金	19	大阪府立住吉高等学校 (大阪市住吉区)	1 名につき奨学金 120,000 円を 2 名に給付する。	240,000
桜基金	20	社団法人 大阪聴力障害者協会 (大阪市中央区)	両親が聴力障がい者であられる子女の育成を助成する目的で、奨学金 240,000 円を学生 1 名に給付する。	240,000
上田健一奨学基金	21	大阪市立デザイン教育研究所 (大阪市阿倍野区)	1 名につき奨学金 400,000 円を学生 4 名に給付する。	1,600,000

3. 助成先訪問

助成先団体の活動状況を把握し、今後の財団活動の参考とするため、下記団体を訪問した。

- NPO法人日本水フォーラム(東京都)
- NPO法人ビーグッドカフェ(東京都)
- 大阪私立中学校高等学校連合会(大阪市)
- NPO法人国際交流の会とよなか(豊中市)
- NPO法人なにわ堀江1500(大阪市)
- NPO法人山城こみねっと(宇治市)
- NPO法人子どもセンターあさひ(大阪市)
- NPO法人ほっとねっと(奈良市)
- 社会福祉法人日本ヘレンケラー財団 さつき園(阪南市)
- NPO法人エンゼルネット(京都市)
- 一般社団法人健康支援ディアス(岐阜市)
- NPO法人ニランジャンナセワサンガ(大阪市)

4. 普及啓発活動

(1) 大阪コミュニティ財団の集い in 東京

日時 平成25年3月18日 10:30~13:00

場所 東京商工会議所会議室

参加者 23名

理事長の挨拶

財団の近況報告

助成団体からの成果発表

- ・「子ども乙女文楽教室」プロジェクト
 - 江田直介・静子健やかな青少年育成基金による助成
公益財団法人 現代人形劇センター 鈴木 愛子 氏
- ・貧困で栄養失調状態の子ども達が通う学校に給食を出して学校運営に寄与しよう
がっこう基金による助成
チーム ピース チャレンジャー 理事 中山 寛子 氏
- ・おさかなポスト
東洋ゴムグループ環境保護基金による助成
NPO 法人 おさかなポストの会 相談役 山崎 充哲 氏

(2) 大阪コミュニティ財団の集い in 大阪

日 時 平成25年3月28日 12:00~16:00

場 所 大阪商工会議所ニューコクサイ

参加者 71名

ドナーズフォーラム

「企業博物館の魅力」

大阪商業大学 教授 伊木 稔 氏

助成団体からの成果発表会

コメンテーター:

特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会 理事 有田 典代 氏

- ・発達障がい児とボランティアとのイルカキャンプ
 - ダイダン社会貢献活動基金、大阪信用金庫ふれあいスマイル基金、だいしんビジネスふれあいスマイル基金による助成
NPO法人 チャイルズ 代表 是澤 ゆかり 氏
- ・琵琶湖のヨシとコケによる緑化プロジェクトの展開
 - 東洋ゴムグループ環境保護基金による助成
NPO法人 モスグリーンEco 理事長 大辻 誠男 氏
- ・U-30 Under 30 Architect exhibition 2012
30歳以下の若手建築家7組による建築の展覧会(2012)
 - 柏岡精三記念基金による助成
NPO法人 アートアンドアーキテクトフェスタ 村松 雄寛 氏
- ・箕面川・石澄川及びその周辺的环境美化活動
 - 東洋ゴムグループ環境保護基金による助成
みのお川を美しくする会 会長 市村 晃 氏

5. 広報活動

- ・広告の掲載

大商ニュースに以下の広告を掲載した。

5月25日号 5段1/4ヨコ

12月10日号 全三段(第1面)

・事業報告書・財団ニュース・基金の現況

事業報告・決算報告をまとめた「ANNUAL REPORT 2011」(平成23年度事業報告書)を7月に発行した。財団の活動を記事にまとめた「コミュニティ財団ニュース」は、NO.43を7月に、NO.44を12月に、NO.45を3月に発行した。事業報告書や財団ニュースは基金寄付者、賛助会員及び財団関係者に配布した。また、基金を種類別にまとめた「基金の現況」(2012年3月31日現在)を4月に発行し、基金寄付者や財団関係者に配布した。

・後援名義の承認

社会貢献活動を行う以下の事業に、後援名義の使用を承認した。

第13回天満音楽祭 2012年5月

第12回リズム体操シニアリーダー講座 2012年4月

第15回全国視覚障害者囲碁大会 2012年10月

第20回共生・共走リレーマラソン 2013年2月

第20回マインドエアロビクス 2013年3月

6. 会議

(1) 理事会

第1回理事会

日時 2012年6月11日 10:00~11:00

場所 大阪商工会議所501号会議室

- ・平成23年度事業報告書・収支決算書を承認
- ・基本財産の指定を承認
- ・平成23年度末公益目的取得財産残額を承認
- ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認
- ・寄付の受入れ及び新設基金の設置を承認
- ・基金の助成分野の変更を承認
- ・任期満了に伴う顧問の選任を承認
- ・資産運用状況/助成方法等検討部会の設置について報告

第2回理事会

日時 2012年9月6日 13:30~14:30

場所 大阪商工会議所403号会議室

- ・寄付の受け入れ及び新設基金の設置を承認
- ・助成方法等の変更を承認
- ・資産運用状況について報告

第3回理事会

日時 2013年3月7日 10:00~11:00

場所 大阪商工会議所特別会議室A

- ・平成25年度事業計画書・収支予算書を承認
- ・平成25年度資金調達及び設備投資の見込みについて承認
- ・平成25年度助成事業を承認
- ・寄付の受入れを承認
- ・基金の名称及び種類の変更を承認
- ・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について承認

- ・任期満了に伴う事務局長の委嘱を同意
- ・選考委員会規程の変更を承認
- ・資産運用状況について報告

(2) 評議員会

第1回評議員会

日 時 2012年6月27日 14:00~15:00

場 所 大阪商工会議所特別会議室 A

- ・任期満了に伴う監事を選任
- ・平成23年度事業報告書 / 平成23年度収支決算書 / 平成23年度末公益目的取得財産残額 / 寄付の受け入れ及び新設基金の設置 / 資産運用状況について報告

第2回評議員会

日 時 2013年3月15日 15:15~15:45

場 所 大阪商工会議所 403号会議室

- ・平成25年度事業計画書 / 平成25年度収支予算書 / 平成25年度資金調達及び設備投資の見込 / 平成25年度助成事業 / 寄付の受け入れ / 資産運用状況について報告

(3) 選考委員会・審査部会

第1回選考委員会

日 時 2012年7月31日 11:00~12:30

場 所 大阪商工会議所 501号会議室

- ・助成方法等検討部会の報告
- ・これまでの大阪コミュニティ財団の助成方法について説明
- ・助成方法等（選考基準、助成対象経費、助成限度額、助成申請書）の変更について承認

第2回選考委員会

日 時 2012年9月11日 11:00~12:30

場 所 大阪商工会議所 404号会議室

- ・2013年度助成における選考委員の担当分野を承認
- ・2013年度の助成金等の支給に関する方針及び方法を決定

環境助成審査部会

日 時 2013年1月30日 14:00~16:00

場 所 大阪商工会議所 501号会議室

- ・2013年度助成における環境の保護保全分野への申請書を審議し、選考委員会へ上程する採択案を決定

第3回選考委員会

日 時 2013年2月18日 12:30~15:00

場 所 大阪商工会議所地下2号会議室

- ・2013年度助成申請書を審議し、理事会へ上程する採択案を決定

(4) 監査

会計監査人による外部監査

2012年5月9日(於:当財団事務所)
監事による監査
2012年5月14日(於:大阪商工会議所501号会議室)

7. その他報告事項

(1) 登記事項

2012年7月4日 監事、会計監査人重任登記

(2) 届出事項

内閣総理大臣あてに、次の書類を電子申請により提出した。

2012年6月15日 平成23年度事業報告書等の提出

2013年3月27日 平成25年度事業計画書等の提出

8. 賛助会員

大阪コミュニティ財団の運営は、財団の趣旨・目的に賛同しご協力頂いている賛助会員の皆様のご好意に支えられている。

2013(平成25)年3月31日現在 会員数 法人会員42、個人会員9

法人・団体

<五十音順・敬称略>

有限責任あずさ監査法人	有光工業株式会社	稲畑産業株式会社
井上特殊鋼株式会社	株式会社インターグループ	近江産業株式会社
株式会社大阪証券取引所	大阪ガス株式会社	一般社団法人大阪銀行協会
大阪信用金庫	大阪タイプオフ印刷株式会社	株式会社大西
株式会社川本倉庫	がんこフードサービス株式会社	関西電力株式会社
近畿日本鉄道株式会社	近畿税理士会	株式会社クボタ
京阪電気鉄道株式会社	公益財団法人公益法人協会	コスモ警備保障株式会社
サラヤ株式会社	サトリホールディングス株式会社	株式会社シェル石油大阪発売所
シャープ株式会社	白山殖産株式会社	大同生命保険株式会社
大和ハウス工業株式会社	タカラベルモント株式会社	株式会社竹中工務店
辰野株式会社	東果大阪株式会社	日本銀行大阪支店
日本生命保険相互会社	株式会社日本セーラ	阪急電鉄株式会社
阪和興業株式会社	フェザー株式会社	水岩運送株式会社
株式会社三井住友銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行	株式会社りそな銀行

個人

大野 隆夫	奥平 昇郎	佐々木健二	清水 義昭	杉山 純久
藤本 久幸	堀川 浩介	松室六兵衛	渡部 澄子	

以上